

2月14日：VN指数は一日を通して上昇 (VN-Index +0.45%)

- 本日のVN指数は昨日終値を大きく上回って寄り付いた。買い方の動きが強く、昨日より活発な取引が行われた。
- 銀行、金融、化学セクターが前場の上昇をけん引した。
- 後場では小幅であったものの売り方の動きも見られたため、上昇幅は市場全体で縮小した。
- 売り圧力は食品・飲料セクターに集中した。
- 275銘柄が上昇、183銘柄が下落、75銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は27.6%増の14.8兆ドンとなった。

VN30指数はゆっくり上昇 (VN-30 +0.20%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、16銘柄が上昇、8銘柄が下落、6銘柄が変動なしであった。
- GVR (+3.06%)、SSB (+2.36%)、BID (+1.63%)などが主要上昇銘柄。
- 一方、STB (-1.42%)、MSN (-1.16%)は指数上昇の重しとなった。

セクター・個別株の動き

- HDB (+0.66%)は2024年第4四半期のアナリストミーティングにおいて、2025年度の税引き後利益の目標値を20兆ドンに設定した。
- KBC (+2.60%)は、2025年に売上高10兆ドン、純利益3.2兆ドンと、2024年の利益の7倍という強気の目標を掲げている。
- 外国人投資家は1,780億ドンの売り越しとなった。VNM (-0.66%)、MWG (+0.73%)の売り越し額が特に膨らんだ一方、買い越しはFPT (+1.26%)、HPG (+0.77%)に集中した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。